令和６年度　事業報告書

【概　要】

社会全体への貢献を目指し、「税」に関する活動に軸足を置いた法人会活動のさらなる充実に努めるとともに、県下４単位会と連携し主に以下の活動を行った。

【主な活動】

1　税知識の普及及び納税意識の高揚並びに税制改正に関する提言事業

⑴　税知識の普及事業

税知識の普及と納税意識の高揚を目的に、県連及び各単位会において各種の研修会を実施した。県連においては、国税局所管法人を対象とした税務研修会、インターネットセミナーなどを実施した。

＜県連・単位会別研修実施状況＞

区分	開催回数			参加者数			うち　税務研修会参加者数		
	Ｒ５年度	Ｒ６年度	前年度比	Ｒ５年度	Ｒ６年度	前年度比	Ｒ５年度	Ｒ６年度	前年度比
	回	回	%	人	人	%	人	人	%
県　連	5	6	120.0	215	238	110.7	95	105	110.5
富　山	38	39	102.6	2,086	2,236	107.2	1,255	605	48.2
高　岡	29	26	89.7	1,594	1,830	114.8	898	1,094	121.8
魚　津	25	24	96.0	1,032	1,188	115.1	536	572	106.7
砺　波	31	33	106.5	1,175	1,319	112.3	909	776	85.4
計	128	128	100.0	6,102	6,811	111.6	3,693	3,152	85.4

⑵　税の広報事業

当会のホームページや新聞記事下広告（北日本新聞、富山新聞）を活用して税の広報を行った。北日本新聞には、県連及び単位会の研修会やセミナーなどの開催案内を毎月掲載し、研修活動を広くＰＲするとともに、会員以外の企業及び一般市民にも参加を呼び掛け公益性の向上に努めた。

また、マスコミに対し報道資料を適時に提供したほか、各種の税情報チラシの配布を会報誌の配布と合わせるなど機会をとらえて行った。

さらに、関係団体と協働して税に関する広報を行った。

⑶　租税教育事業

青連協・女連協が中心となって租税教育事業に積極的に取り組んだ。

女連協（女性部会）が行っている「税に関する絵はがきコンクール」には、令和６年度は県下の小学校 92 校から 2, 130 点の応募があり、その中から優秀作品 10 点（県連表彰）を選考し表彰した。

＜租税教育活動実施状況＞

区分		租税教室				その他の活動（R６年度）
		R５年度		R６年度		
		回	校	回	校	
県　連	青連協	－	－	－	－	
	女連協	－	－	－	－	税に関する絵はがきコンクール
富　山	青年部会	23	15	24	14	租税教育バス［県栽培漁業センター、県防災危機管理センター］
	女性部会	1	1	1	1	税に関する絵はがきコンクール
高　岡	青年部会	6	6	6	6	
	女性部会	3	3	3	3	税に関する絵はがきコンクール、租税教育バス［県議会、イタイイタイ病資料館］
魚　津	青年部会	26	20	28	31	
	女性部会	－	－	－	－	税に関する絵はがきコンクール
砺　波	青年部会	4	4	5	5	
	女性部会	2	2	1	1	税に関する絵はがきコンクール
計		65	51	68	61	

⑷　税制改正に関する提言事業

全法連における「令和７年度税制改正に関する提言」の策定に向け、役員及び税制委員を対象にアンケートを実施するとともに、税制委員会においては「今後の望ましい税制のあり方」を念頭に置いて要望事項を検討し、取りまとめ結果を全法連に提出した。

全法連が策定した「令和７年度税制改正に関する提言」により、県知事、県議会議長及び地元選出国会議員に対して提言活動を行った。

２　地域企業の健全な発展と地域社会への貢献事業

⑴　地域企業の活性化事業

講演会、セミナーの開催に当たっては、当会のホームページなどを活用して、会員以外の企業及び一般市民にも情報を提供した。

⑵　社会貢献事業

令和６年度は、肢体不自由のある児童生徒のための特別支援学校である富山県立高志支援学校と富山県立富山総合支援学校に対し、両校の児童生徒が障害による困難を改善・克服するため、ひいては教育目標達成のための支援として、高志支援学校にスカットボールセット２組を、富山総合支援学校にフロアカーリングセット２組を寄贈した。

女連協においては、「食品ロス削減への取組」の一環として、子ども食堂への食材提供（フードドライブ）を行った。

３　法人会が行う税環境の整備、地域社会の整備改善等の支援事業

各単位会に対し、公益事業を支援するための補助金を配賦した。

4　組織の充実・強化等に関する事業

⑴　組織の充実・強化

法人会員数が増加するよう、会員企業の活性化、企業価値の向上に資する活動の充実に努めた。

また、県下の「単位会業務の効率化に関する支援」に資するべく、県連に事務局職員を１名採用した。これに伴い、全法連から「単位会支援のための県連機能強化助成金」を受給した。

＜会員数の状況＞

区分	会員数		法人数		加入率	
	Ｒ５年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
	社	社	社	社	%	%
富　山	2,951	2,898	8,889	8,943	33.2	32.4
高　岡	2,157	2,108	6,016	6,050	35.9	34.8
魚　津	1,219	1,205	3,230	3,269	37.7	36.9
砺　波	1,057	1,050	2,028	2,015	52.1	52.1
計	7,384	7,261	20,163	20,277	36.6	35.8

⑵　青連協・女連協

イ　青連協

青年部会活動の大きな柱である「租税教育活動」、「財政健全化のための健康経営」及び「部会員増強運動」に積極的に取り組んだ。

ロ　女連協

女性部会活動の大きな柱である「税に関する絵はがきコンクール」、「いちごプロジェクト」及び「食品ロス削減への取組」に積極的に取り組んだ。

5　会員のための福利厚生事業

法人会の財政基盤の安定化につながる福利厚生制度の普及推進について、保険協力３社と連携し取り組んだ。特に、令和６年度は役員加入率の向上に努めた。